

出場チーム リザルト一覧

グループI			
順位	No.	チーム名	燃費 (km/ℓ)
1	2	東京都大付属中高自動車部中等部	912.704
2	8	芝学園技術工作部4号車	722.535
3	9	あきる野市立東中学校チームA	693.552
4	7	芝学園技術工作部2号車	675.612
5	11	あきる野市立東中学校チームC	468.545
6	10	あきる野市立東中学校チームB	388.969
7	3	工学院大学附属中学校自動車部A	246.95
8	4	工学院大学附属中学校自動車部B	209.129
9	6	関東学院中学校3	120.754
10	1	川崎市立宮前平中学校工学部	110.226
11	2	聖学院自動車研究同好会	101.765
未	5	関東学院中学校J2A	0
周	13	筑中IJT	0
未	14	筑中CBT	0
グループII			
順位	No.	チーム名	燃費 (km/ℓ)
1	123	千葉県立下総高等学校自動車部A	1862.803
2	174	栃木県立矢板高等学校 A	1530.657
3	125	埼玉県立進修館高校 機械研究部A	1524.953
4	126	埼玉県立進修館高校 機械研究部B	1473.694
5	124	千葉県立下総高等学校自動車部B	1284.087
6	161	昭和第一学園自研チャレンジャーB	1219.054
7	156	三郷工業技術高校機械研究部A	1179.238
8	176	関東工エコーランプロジェクト3	1157.009
9	179	都市大塩尻モータースポーツ部	998.85
10	118	山梨県立韮崎工業高校ニラテク	988.395
11	148	学法福島ERL	964.326
12	134	静岡吉原工高B	927.181
13	138	淡川工業高校スバエボ	890.847
14	139	淡川工業高校S60	850.13
15	180	東京都大付属中高自動車部高等部	763.425
16	111	福島工業高校	708.36
17	175	関東工エコーランプロジェクト2	704.295
18	119	山梨県立韮崎工業高校エコー部	694.73
19	172	大森学園高校 自動車部 A	653.319
20	169	都立練馬工業高校自動車部チームB	642.716
21	158	清和学園 自動車部A	602.645
22	128	都立多摩工業高校自動車部B	578.232
23	101	宮城県白石工業高等学校STH-A	577.96
24	155	羽黒III	566.753
25	146	都立蔵前工業高校 Aチーム	506.43
26	168	都立練馬工業高校自動車部チームA	498.007
27	106	都立田無工業高校 自動車部B	485.788
28	105	都立田無工業高校 自動車部A	468.187
29	140	桐光学園技術工作部Aチーム	379.823
30	107	都立田無工業高校 自動車部C	379.47
31	141	墨工原動機部team BLUE	370.09
32	170	都立総合工科高校成城GARAGE	338.832
33	144	工学院大学附属高等学校自動車部A	335.132
34	142	墨工原動機部team GREEN	329.377
35	145	工学院大学附属高等学校自動車部B	300.584
36	114	山形明正高等学校 テクノクラブ	296.877
37	152	関東学院高等学校S2A	270.991
38	181	茨城県立下館工業高校自動車部A	268.149
39	127	都立多摩工業高校自動車部A	268.149
40	110	新工II	213.642
41	130	町田工業マシクラ部	209.165
42	109	新工I	146.648
43	150	下伊那農業高校 農業機械班 新	125.187
44	108	栃木工業高校 原動機部	110.504
無	102	宮城県白石工業高等学校STH-B	0
無	103	MITH-A	0
オ	104	MITH-B	133.274
タ	112	今市工業高校機械研究部	145.036
未	113	山梨県立都留湖山高等学校	0
タ	115	日本工業大学駒場高等学校 I	243.135
周	116	日本工業大学駒場高等学校 II	0
タ	117	青森県立青森工業高等学校	274.137
タ	120	向の岡工業高校 自動車部Aチーム	226.618
周	121	SCUDERIA SCITEC	0
未	122	柏崎工業高等学校	0
周	129	都立多摩工業高校自動車部C	0
未	131	浜松城北工業高校 省エネ研究部A	0
未	132	浜松城北工業高校 省エネ研究部B	0
タ	133	静岡吉原工高A	572.302
無	135	埼玉県立川口工業高校機械研究部A	0
周	136	埼玉県立川口工業高校機械研究部B	0
未	137	茨城県立玉造工業高等学校工研部	0
グループIII			
順位	No.	チーム名	燃費 (km/ℓ)
1	317	八戸高専自動車工学部NP号IV	1495.234
2	308	KIT夢考房welt	1415.902
3	325	長野高専Cygnus	1150.503
4	340	鈴鹿高専きりん組	1074.004
5	304	ポリテクカレッジ石川レーシング1	934.237
6	309	関東工業自動車大学校	909.998
7	302	愛知工業大学機械学科	805.503
8	322	神奈川県立産業技術短期大学校α	761.53
9	323	神奈川県立産業技術短期大学校β	712.057
10	335	中日本自動車短期大学省エネ研究会	703.085
11	303	Team AITEC	679.727
12	342	鈴鹿高専しらくま組	556.224
13	317	八戸工業大学動力研究部杉山11	555.721
14	307	東京電機大学理工学部自動車部B	536.064
15	314	静岡工科大学自動車部	516.227
16	336	日産横浜自動車大学校 Aチーム	447.698
17	333	新居浜高専 機械工学科 A	344.925
18	312	八戸工業大学動力研究部STD	344.248
19	327	鹿児島高専NOMOチーム	329.819
20	315	長野県工科短大K	275.615
21	337	日産横浜自動車大学校 Bチーム	269.562
22	341	鈴鹿高専エコープロジェクトRA	140.537
23	301	飯田技専 フルスコットボーイズ	127.264
24	344	読売自動車大学校Aチーム	102.487
未	305	ポリテクカレッジ石川レーシング2	0
未	306	東京電機大学理工学部自動車部A	0
無	310	日産栃木自動車大学校	0
未	311	日産栃木自動車大学校 工学科	0
未	316	八戸高専自動車工学部RS号	0
タ	318	津山高専内燃機関部I	717.048
周	319	津山高専内燃機関部II	0
周	320	群馬高専 projectE	0
周	321	埼玉工業大学エコーラン部	0
無	324	山形産技短大庄内校	0
周	326	長野高専Reginetta	0
周	328	鹿児島高専REDチーム	0
未	329	都城高専	0
無	330	都立産技高専 品川CP 1号車	0
未	331	都立産技高専 品川CP 2号車	0
未	332	大阪公立大学高専航空技術研究部	0
周	334	新居浜高専 機械工学科 B	0
周	338	H-TEC関東 Aチーム	0
タ	339	H-TEC関東 Bチーム	403.016
未	343	木更津高専自動車部	0
未	345	読売自動車大学校Bチーム	0
周	346	名城大学SPICA	0
未	347	名城大学駒場突智	0
グループIV			
順位	No.	チーム名	燃費 (km/ℓ)
1	404	水曜クラブ	2874.911
2	410	富士エコーラン・チーム白糸	2854.854
3	419	チームファイアボール	2500.177
4	403	TEAM POLARIS	2102.033
グループV			
順位	No.	チーム名	燃費 (km/ℓ)
5	415	Team With You	2022.384
6	418	省エネ研究会	1815.957
7	425	nn-techエコーランチーム	1681.626
8	424	Weekend Factory	1670.186
9	432	KAMISU BASE	1434.097
10	426	T-ONE	1412.643
11	434	TEAM LUCKY	1253.919
12	414	TEAM NEXT	1196.479
13	409	チームベント	1076.831
14	411	HTFTエコーランクラブ	1063.767
15	407	まーくんとゆかいななかつち	1045.645
16	430	Kオート	1035.065
17	433	東京都大付属中高自動車部OB	1023.842
18	401	TEAM WILLY	938.522
19	406	エネラボテクニカルチャレンジ	892.791
20	428	KSGOB	799.731
21	402	チーム48	753.121
22	427	クルマづくり究めるプロジェクト1	731.577
23	416	ちび丁 老番班	549.748
24	422	TAMA-RUN	483.492
25	431	学校にチームがないから合同チーム	255.322
26	423	アルプス技研チームUTP	182.84
未	405	チーム隔炎	0
未	408	hsj & morecolor	0
未	412	Team Z-Force	0
周	413	team-TRUTH	778.018
未	417	工学院高校自動車部2021卒業生	0
無	420	横浜市立新井中学校 ヒゲ部	0
周	421	TEAM T.T.P	0
未	429	Mガレージ	0
ニューチャレンジクラス			
順位	No.	チーム名	燃費 (km/ℓ)
1	501	栃木県立矢板高等学校 OB	613.794
2人乗リクラス			
順位	No.	チーム名	燃費 (km/ℓ)
1	605	栃木県立矢板高等学校 C	828.336
2	604	チームテクノ	432.297
3	601	MITH-C	215.242
タ	602	長野県工科短大Q	218.633
周	603	桐光学園技術工作部Bチーム	0
二輪車クラス			
順位	No.	チーム名	燃費 (km/ℓ)
1	704	横浜テクノオート専門学校-気化器	335.885
2	707	super Cub's+水戸藩	238.758
3	705	横浜テクノオート専門学校-FI	215.966
4	706	横浜テクノオート専門学校-CRF	206.335
5	729	SANNO TEC	190.918
6	730	ホンダテクニカルカレッジ関西1	187.024
7	701	埼玉自動車大学校エコーB会	179.947
8	713	静岡工科大学自動車部	177.215
9	728	日産横浜自動車大学校 二輪	173.444
10	712	日産栃木自動車大学校 二輪	172.107
11	714	群馬高専 projectE 二輪	169.943
12	709	東京電機大学理工学部自動車部2輪	167.559
13	731	ホンダテクニカルカレッジ関西2	154.596
14	733	N.A.P.A. TEAM T	153.809
15	708	ちーむむろこうだいOBのかすたむ	148.302
16	711	DREAM's	143.175
17	723	転倒虫輪業	142.5
18	710	チームffドリームズ その2.3	137.134
19	725	アルプス技研チーム松本	110.994
20	724	TEAMSPiwithクレベルン	109.76
21	716	S.C.K.	101.196
22	719	がんばる97オ	99.49
23	703	新工二輪	97.267
24	726	(有)湘南台無潤滑工業	94.737
25	720	Team中火燃費	88.272
26	721	TamaKaze	72.242
27	727	チームムロン	53.743
28	715	内燃機関研究部	38.395
無	702	桐田どんぐりの会	0
周	717	Little Cubs	0
タ	718	長野高専Arkas	116.773
未	722	DIO研	0
未	732	茨城高専自動車部	0
G	734	N.A.P.A. TEAM E	0

Honda Eco Mileage Challenge Official Newspaper

# EMC NEWS

2022



## 本田宗一郎杯 Honda エコ マイレッジ チャレンジ 2022 第41回 全国大会

【開催日】2022年10月1日(土)練習走行/10月2日(日)決勝 【燃料密度】0.749(2022年10月2日午前7時00分時点)  
 【会場】モビリティリゾートもてぎ「オーバルコース」 【天候】晴れ/気温18.5℃(2022年10月2日午前7時00分時点)

“本田宗一郎杯 Honda エコ マイレッジ チャレンジ 2022 第41回 全国大会”は2022年10月1日(土)、2日(日)の2日間でモビリティリゾートもてぎにて3年ぶりの開催となり、全国各地の中学校、高等学校、大学、短大、高専、専門学校、社会人の合計221チームがエントリーして、創造力と技術を競いました。決勝レースは、一般クラスで出場した「水曜クラブ」が、2874.911Km/ℓでグループIV優勝するとともに今大会最高燃費記録を達成したため、「最優秀賞 本田宗一郎杯」を受賞しました。

Check!  
**「Honda エコ マイレッジ チャレンジ」って、どんな大会??**

- テーマはシンプル  
1リッターのガソリンでどれくらい走れるのか?
- 歴史ある大会!  
今年で第41回目
- 海外でも開催!  
タイ・中国・ベトナムでも実施される国際大会!

現在の最高距離

**3644.869Km**

目指せ!  
ガソリン1ℓで日本1周!

Honda エコ マイレッジ チャレンジは、限りあるガソリンの有用性を考え「1リッターのガソリンでどれくらい走れるのか?」をテーマとし、自由な発想であらゆる可能性にチャレンジする燃費競技大会です。規定周回数(距離)を決められた時間の中で走行し、燃料消費量から燃費を算出。燃費性能の高さを競います。全国各地の中学校や高等学校、大学、短大、高専、専門学校のチームが毎年多数参加しています。



グループⅣ (一般クラス) 優勝

本田宗一郎杯  
水曜クラブ (埼玉県)

記録 2874.911km/ℓ

コメント

感染防止対策を図り、全国大会を開催して頂いた大会事務局、関係者の方には大変感謝致します。久しぶりの大会である為、チーム員の役割を再確認し、確実に作業できたことが記録につながりました。来年は、今年投入した新エンジンの性能を最大限に活かしてチーム記録を更新します。

グループⅠ (中学生クラス) 優勝 & ステップアップ賞

東京都大付属中高自動車部中等部 (東京都)



記録 912.704(+542.021)km/ℓ

今回はインジェクションに取り組みました。OBや他チームの方から知恵を借りて、よい記録が出せました。優勝できて本当にうれしく思います。来年はさらに改良を重ね、中学校クラスの最高記録更新を目指します。



グループⅠ (中学生クラス) 2位

芝学園技術工作部4号車 (東京都)



記録 722.535km/ℓ

初のドライバーで本番の記録が練習走行の記録より劣ってしまいましたが2位という結果を光栄に思います。これからもこの4号車を改良し、より良い車にして、来年こそ優勝したいと思っています。

グループⅠ (中学生クラス) 3位

あきる野市立東中学校チームA (東京都)



記録 693.552km/ℓ

大会の結果3位となって入賞し嬉しい気持ちと1位を目指していた悔しい気持ちと両方ありますが、チームの皆や先輩方がサポートしてくれたおかげで結果を収められたと思います。来年優勝に向けて1年また頑張っていきたいです。

グループⅠ (中学生クラス) 新人賞

関東学院中学校J3 (神奈川県)



記録 120.754km/ℓ

この度いただきました新人賞は、チームの皆、部活の先輩、友達、家族のおかげです。車のことが考えていなかった1年前、周りを見ればなかった半年前、新人賞を獲れた今、僕たちは成長しました！ありがとうございます。

グループⅡ (高校生クラス) 優勝

千葉県立下総高等学校自動車部A (千葉県)



記録 1862.803km/ℓ

誰も経験したことのない全国大会、本校だけではなく全ての学生チームが苦労したはず。そんな中で優勝できたのは、大会が無くなってしまっても、心折れずに部活動を繋いでくれたOB達のおかげだと感謝しています。

グループⅡ (高校生クラス) 2位

栃木県立矢板高等学校 A (栃木県)



記録 1530.657km/ℓ

3年振りの全国大会開催して頂きありがとうございます。高校クラスで、2位に入賞でき、努力してきた結果が出て嬉しく思います。先輩方から受け継いだインジェクション仕様のコントローラーの性能を、発揮できました。来年に向けて日頃から努力を重ねチャレンジしていきます。

グループⅡ (高校生クラス) 3位

埼玉県立進修館高校 機械研究部A (埼玉県)



記録 1524.953km/ℓ

先輩方からマシンと技術を引き継ぎながら、3年生で初の全国大会参加になりました。大会中は様々なトラブルに見舞われましたが、1つ1つ確実に対処をして記録に結び付ける事が出来ました。来年も頑張ります!!

グループⅡ (高校生クラス) 新人賞

関東学院高等学校S2A (神奈川県)



記録 270.991km/ℓ

コロナの影響による2度の大会中止や部活動禁止など辛いこともありました。これまでチームメンバーで助け合って頑張ってきたけど、今年度は思ったよりも。そしてゴールした時、多くの人たちのお陰だと改めて感じました。ありがとうございます。

グループⅡ (高校生クラス) ステップアップ賞

渋川工業高校スパエボ (群馬県)



記録 890.847(+404.574)km/ℓ

今回ステップアップ賞受賞という知らせを受けて、部員共々喜んでおります。来年は目標としている記録が出せるよう、これから1年じっくり車作りに取り組みます。

グループⅢ (大学・短大・高専・専門学校生クラス) 優勝

八戸高専自動車工学部NP号Ⅳ (青森県)



記録 1495.234km/ℓ

過去2年半、長期に渡る部活動禁止期間が断続的にあったため、新しいことは何もできず、低下した整備力を回復させるのが精一杯で、今年度は完走が目標でした。にもかかわらず優勝してしまい、正直驚いています。

グループⅢ (大学・短大・高専・専門学校生クラス) 2位

KIT夢考房welt (石川県)



記録 1415.902km/ℓ

コロナ禍という厳しい状況にも関わらず、大会を開催していただき本当に感謝しております。今回の記録に満足はしていませんが、チーム一丸となってやり切れたと思っています。ありがとうございます。

グループⅢ (大学・短大・高専・専門学校生クラス) 3位

長野高専Cygnus (長野県)



記録 1150.503km/ℓ

今年入部した一年生たちと一緒に作業をして、この記録を得ることができました。練習走行で判明した課題を解決し、決勝で記録を伸ばすことができた点は良かったです。決勝後にも新たな課題が見つかったので、更に改善を重ねていきます。

デザイン賞

関商工エコランプロジェクト2 (岐阜県)

推荐理由 美しさや力強さを兼ね備えたフォルムであると同時に、チームの情熱を表すようなカラーリングもコース上でひときわ映えて見えました

コメント

前方が青、後方が赤の2色のファイヤーフレームで疾走感を表しています。赤は熱意、青は安定をイメージして選色しました。自分たちがデザインした車両がオーバルコースを駆ける姿に感動しました。



グループⅢ (大学・短大・高専・専門学校生クラス) ステップアップ賞

ポリテクカレッジ石川レーシング1 (石川県)



記録 934.237(+654.825)km/ℓ

今年、新規設計した車体で記録更新でき、ステップアップ賞を受賞できたことを嬉しく思います。これを糧に来年も更なる高記録を目指して車体を追求し、来年こそは優勝を目指して頑張ります!

グループⅣ (一般クラス) 2位

富士エコラン・チーム白糸 (静岡県)



記録 2854.854km/ℓ

今回は3年ぶりの全国大会と言う事で参加できる事を楽しみにしておりました。練習走行ではトラブルが発生しましたが、決勝走行では自分たちの実力を出し切れたと思います。来年は新マシンで参戦予定です!

ニューチャレンジクラス 優勝

栃木県立矢板高等学校 OB (栃木県)



記録 613.794km/ℓ

3年振りの全国大会開催して頂きありがとうございます。OBチームとして毎回参加しています。社会人になって、活動時間に限りはありますが高校時代に出来なかったことを思い出しチャレンジしています。今回は、1台のエントリーで寂しさはありましたが、次回他チームと競い合える楽しみをもって、継続していききたいと思います。

グループⅣ (一般クラス) 3位

チームファイアボール (愛知県)



記録 2500.177km/ℓ

3年ぶりに全国大会に参戦できたこと、また3位表彰台に上れたことを嬉しく思います。これからも更なる記録向上を目指し、挑戦を続けていきたいです。

2人乗りクラス 優勝

栃木県立矢板高等学校 C (栃木県)



記録 828.336km/ℓ

3年振りの全国大会開催して頂きありがとうございます。2020年全国大会に向け2人乗り車両を新しく製作致しました。コロナ禍で大会中止になり今回が全国大会デビューで、結果も付いてきて大変嬉しく思います。2人乗りでリッター1000kmを目指していきます。

2人乗りクラス 2位

チームテクノ (埼玉県)



記録 432.297km/ℓ

1996年に立ち上げたチームです。出場回数を重ねるごとに恋人、奥さん、子供たちが増えていき、今回の大会では親子のドライバー、サブドライバーで出場しました。優勝目指して今後も参加を続けたいです。

2人乗りクラス 3位

MITH-C (宮城県)



記録 215.242km/ℓ

今年のチームはコロナ禍で誰も大会を経験していない中で、車体を1から作り上げました。時間のない中で、当日も車検前にエンジンが掛かなくなるなどトラブル続きでしたが、最後は奇跡が積み重なり、表彰台に上ることができました。

二輪車クラス 優勝

横浜テクノオート専門学校-気化器 (神奈川県)



記録 335.885km/ℓ

3年ぶりの開催で優勝連覇することが出来ました。大会を通じて走行戦略や車両作成のノウハウを引き継げるチャンスがなく、一からのスタートでしたが、仲間からのフォローによって結果を残すことが出来ました。

二輪車クラス 2位

super Cub's+水戸藩 (神奈川県)



記録 238.758km/ℓ

1998年の初出場以来20回目の参加になります。当時4歳だった娘が前回よりドライバーを務めています。スタート前のアシントにもかわりなく何かとサポートする事が出来たのはスタッフの皆さんのおかげです。

二輪車クラス 3位

横浜テクノオート専門学校 -FI (神奈川県)



記録 215.966km/ℓ

優勝したゼッケン704と同じ横浜テクノオート専門学校エコラン部で、お互いフォローしあって表彰台に乗ることが出来ました。エコラン部として初の電動燃料噴射車で苦戦しましたが、結果を残せて良い経験が出来ました。



賞名	基準	対象
各クラス別入賞1~3位	各クラス	燃費記録
最優秀賞 本田宗一郎杯	全チーム	今大会最高燃費記録を達成したチーム
デザイン賞	全チーム	新しなフォルム、美しいカラーリング、ユニークさといった総合的なデザインが印象的なチーム
新人賞	グループ1・II	初参加チームの中で、最高燃費記録を達成したチーム
ステップアップ賞	グループ1~III	昨年の全国大会の記録から最も記録が伸びたチーム

第41回全国大会の賞典について